

# 帯解駅舎「登録有形文化財」登録記念イベント

## 成功裏に終わる

### ①講演会 & 現地見学会 “帯解駅舎の歴史とこれから”

9月25日(日) 午後1時30分 南部公民館

講師：山口勇氏（奈良市教育委員会文化財課係長）

帯解駅舎の歴史的建造物としての価値及び改造・改築の変遷について講演会のあと、4グループに分かれて帯解地域を散策し、駅舎を見学しました。奈良県外からの7名をはじめ各地から40名の参加があり、アンケートでは、「帯解駅だけでなく、京終、樺本、柳本、そして畝傍の各駅が歴史的な建物として保存され、奈良平野部全体の美しい景観保全につながることを祈っております。駅舎は奈良の財産です。」などの意見が寄せられました。



### ②講演会“帯解の古墳時代”

10月22日(土) 午後1時30分 南部公民館

講師：村瀬 陸氏

(奈良市埋蔵文化財調査センター主務)

地元の方を中心に45名の参加があり、ベンシヨ塚古墳など帯解地域にある多くの古墳についての講演を聞き、質疑応答では古墳時代の歴史にまつわる質問や意見が次々に出て充実した時間を過ごしました。



### ③“にぎわい市” 11月6日(日)2年ぶりに開催



晴天に恵まれた日曜日、テントでは10件の出店のほか、駅舎では、「帯解駅の1970年代の写真展・スケッチ展」が開催され、お茶の試飲コーナー、子供向けのゲームコーナーもあり、600名以上が来場してにぎわいました。

